

農村整備環境技術検討会地区一覧表（平成22年度第1回）

平成22年8月11日実施

番号	事業名	地区名	所在地	主要工事	配慮する施設等	配慮内容	農村整備環境技術検討会での意見	処理方針	新規・計変の区別
1	中山間地域総合農地防災整備事業	いいだてせいぶ 飯館西部	飯館村	ため池改修 N=9箇所 土留工 N=3箇所 管理道路改修 N=3路線	ため池	・ため池堤体裏法面の緑化は、張芝とし、周辺環境・景観に配慮します。 ・工事期間中は、ため池の一部に水を残して、水生生物が生息できるように配慮します。	・ため池堤体裏法面の緑化は、在来種を使用すること。	・法面の緑化については、在来種を使用し周辺の環境・景観に配慮します。	計変
2	中山間地域総合農地防災事業	ながの 長野	南会津	開水路工 N=3路線 土留工 n=1箇所	排水路	・排水路下流側は、自然石を利用した護岸及び底版を土砂のままとし水生生物が共存できるように配慮します。 ・排水路の屈曲部によどみを設け環境に配慮します。	・環境配慮内容について了解。	・計画どおり実施します。	計変
3	経営体育成基盤整備事業	さかもと 坂本	白河市	区画整理工 a=28.3ha	排水路	・排水路上流部2路線に小動物脱出用スロープ付水路を配置し、小動物に配慮した水路とします。 ・水路屈曲部の残地にビートブを設け動植物の生態系に配慮します。	・環境配慮内容について了解。	・計画どおり実施します。	新規
4	経営体育成基盤整備事業	そりた 反田	喜多方市	用水路工 L=2.2km 排水路工 L=1.4km 暗渠排水工 A=6.2ha 客土工 A=6.8ha	排水路	・排水路の柵部にスロープ構造を設置し、小動物が水路落下から這い上がるように配慮します。	・環境配慮内容について了解。	・計画どおり実施します。	新規
5	経営体育成基盤整備事業	むらかみふくおか 村上福岡	南相馬市	区画整理工 A=107ha 用水路工 L=1.2km 暗渠排水工 A=94.1ha	排水路	・排水路に環境水路（魚巢付き水路、魚道工、スロープ付水路等）を設置し、水生動物に配慮します。	・環境配慮内容について了解。	・計画どおり実施します。	新規
6	経営体育成基盤整備事業	おおのだいに 大野第二	いわき市	区画整理工 A=23.1ha	排水路	・排水路1路線の底版及び片側の護岸を土構造とした環境水路を設置し、ヤマメやドジョウ等の生息に配慮します。	・環境配慮内容について了解。	・計画どおり実施します。	新規
7	ため池等整備事業 (ため池整備)	てんや 天屋	会津坂下町	ため池工 N=1式	ため池	・工事期間中、ため池の一部に水を残してその中に水生生物が生息できるように配慮します。	・外来種（魚類）の駆除を検討すること。	・ため池の水を抜いた後、確認された外来種（魚類）は捕獲し駆除します。また、産卵床となる土壌には消石灰を散布し卵の駆除も併せて行います。	新規

番号	事業名	地区名	所在地	主要工事	配慮する施設等	配慮内容	農村整備環境技術検討会での意見	処理方針	新規・計変の区別
8	ため池等整備事業 (ため池整備)	ふじかねざわ 藤金沢	南相馬市	ため池工 N=1式	ため池	・工事期間中、ため池の一部に水を残してその中に水生生物が息できるような配慮します。	・環境配慮内容について了解。	・計画どおり実施します。	新規
9	海岸堤防等老朽化対策事業	なかほま 中浜	浪江町	中浜防潮樋門整備 水門工 N=3基	排水樋門	・魚類等の遡上に支障が生じないように、工事に際して仮排水路を設置し海面と河川水の連絡がスムーズとなるように配慮します。	・環境配慮内容について了解。	・計画どおり実施します。	新規
10	農業集落排水事業（機能強化型）	おおうち 大内	下郷町	処理槽の増設 N=1槽 付帯機器の改修	処理施設	・増設する処理槽の側壁及び天端部に既設施設と同様に自然石及び玉砂利等で表面化粧を行い、周辺の景観に配慮します。	・環境配慮内容について了解。	・計画どおり実施します。	新規